

〈貿易統計特集〉

名古屋税関管内の輸出品から

「緑茶」

2018 年

★全国輸出額 初めて 150 億円超

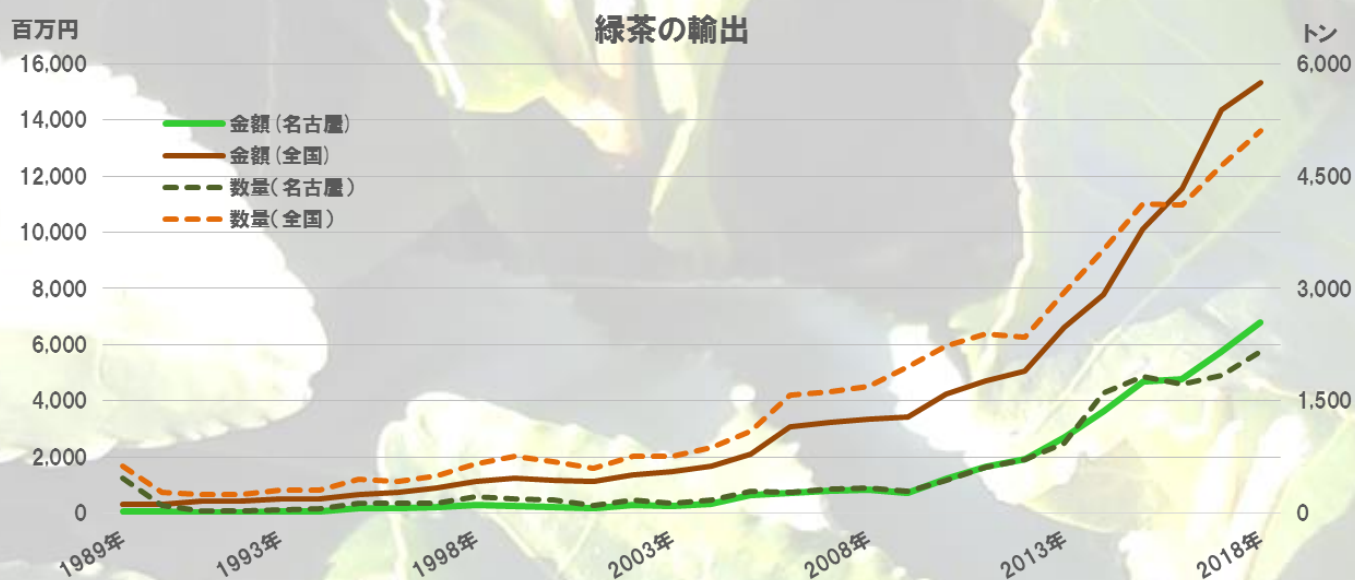
★名古屋税関が輸出額・数量とも全国 1 位

4月も半ばを過ぎ、新緑の季節が近くなりました。緑茶の原料である「チャノキ」も同様に、新芽が育っている頃かと思われます。立春から 88 日目にあたる八十八夜は、昔から茶摘みなど農作業開始の基準となっています。いち早く芽を出した茶葉を収穫したお茶は、冬の間養分を蓄え、特に栄養価が高いと言われています。今年の八十八夜は5月2日。そろそろおいしい新茶が飲めることを期待しつつ、貿易統計特集「名古屋税関管内の輸出品から 緑茶」をお送りします。

- 本資料でいう「緑茶」とは輸出統計品目番号 0902.10、0902.20 を指します。
- 本資料でいう「過去最高」とは、統計として比較可能な 1988 年以降の実績です。

輸出実績推移

P6 参照



金額の推移を見ると、全国・管内とも、右肩上がりに伸びていることが分かります。

2018年は、全国で153億円、管内で68億円と共に過去最高を記録し、1989（平成元）年と比較すると全国で約46倍、管内では約93倍となりました。

数量は、国内需要が高かった90年代前半に一度減少したものの、そこから年々増加しているのが分かります。

2018年は全国で5,102トン、管内で2,163トンと、こちらも過去最高を更新しています。

金額に比較すると数量の伸びが緩やかになっていますがこれは、海外での“抹茶ブーム”の影響などで、以前より単価の高いお茶が輸出されていることが理由として挙げられます。

お茶の雑学

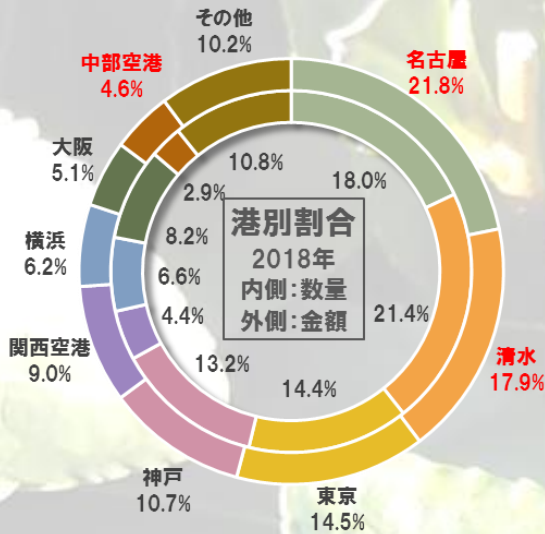
お茶の葉を見たことがある方は多いと思いますが、「実」がどうなっているか知っている方はどれくらいいらっしゃるでしょうか。画像のように、半分に切ると3つの丸を並べたような形になっているそうです。この「半分に割った実」の形が採用されているのが茶畑の地図記号「∴」なのです。



出典：国土交通省 国土地理院 HP

港別輸出実績

P7 参照



続いて 2018 年の港別輸出実績です。

金額では、1 位 名古屋港、2 位 清水港、数量では、1 位 清水港、2 位 名古屋港と、管内の港が上位を飾る結果となりました。管内の全国シェアは金額で 44.4%、数量で 42.4%と、金額・数量とも「4 割以上が管内から」ということがわかります。

このような結果に至った理由として、管内にお茶の産地や加工工場が点在していることが挙げられます。

静岡県は、「日本一のお茶どころ」として多数のブランド茶を抱えていることで有名

です。国内生産量のうち約 40%を占める¹生産地であるほか、卸業者も点在していることから全国で生産されたお茶の集積地でもあり、流通においても重要な役割を果たしているそうです。そういった背景からか、輸出を行う大手飲料メーカーの工場も静岡県内に所在しており、同県内にある清水港は、アクセスの良さから緑茶の輸出港として選ばれているとのことです。

名古屋港は静岡県内からのアクセスが良い大規模な港であることから、清水港と同様に緑茶の輸出に重要な位置を占めています。

また、2018 年の輸出単価を見てみると、名古屋港が他の上位の港と比較して高くなっていることが分ります。愛知県西尾市が抹茶の大手生産地となっており、煎茶用の茶葉と比べ単価の高い抹茶を名古屋港から多く輸出していることが要因の一つとして考えられます。

港別単価(2018年)

港	数量	金額(千円)	単価
名古屋	917,100	3,340,314	3,642
清水	1,089,970	2,742,889	2,516
東京	737,242	2,219,752	3,011
神戸	674,995	1,646,448	2,439

抹茶の単価が高い理由

抹茶は、露地栽培のチャ/キから作られる煎茶と違い、覆下(おいした)栽培と呼ばれる製法が採られています。収穫の 2~3 週間前から茶畑を布などで覆うことで、日光を遮る方法です。光合成の回数が制限されるため葉が柔らかくなり、カテキンの生成が抑えられることで渋みが少なく甘みのあるお茶になるとのこと。覆いを被せる手間や収穫できる頻度の関係から、煎茶と比べると単価が上がってしまうようです。



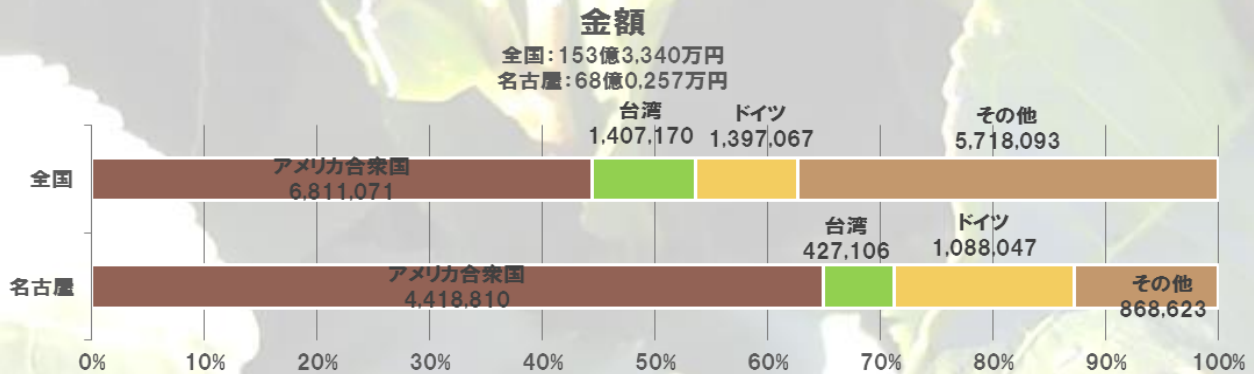
茶畑と覆い(愛知県西尾市)

収穫の 20 日ほど前に覆いが下ろされ、茶畑は一面黒色に。

国別輸出実績

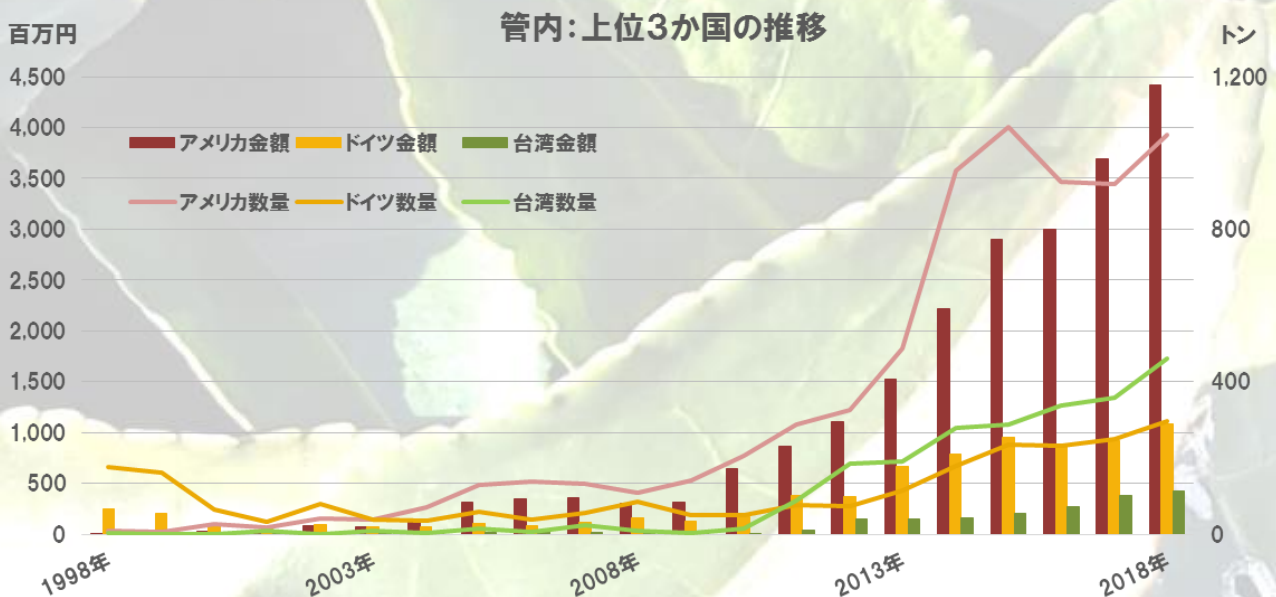
P7,P8 参照

次に、金額における2018年輸出相手国の割合です。



全国・管内ともにアメリカがトップという結果になり、以下台湾、ドイツが上位3か国となっています。管内ではアメリカが総額の約65%を占めています。

次に、上位3か国の管内推移を見てみましょう。



金額は年々増加していますが、2003年から2018年まで16年連続で管内輸出額1位となっているアメリカの伸びが顕著に見て取れます。2018年と20年前である1998年の金額と比較すると、ドイツが約4.3倍なのに対し、アメリカは約610倍という結果でした。

様々な人種が暮らすアメリカでは、元々お茶を飲む文化を持つ人々も存在しており昔から緑茶の需要はあったそうですが、ここまで市場が広がった要因として、緑茶の様々な健康成分が現地の健康志向の高い人々の間で認知され始めたこと、そして、先述した「抹茶ブーム」が挙げられます。続くドイツは、欧州の茶貿易の中心であり、国際的な茶市場になっているようです。欧州では緑茶の機能性のほか、味への関心も高まっているようで、自然食品としても注目されているとのことでした。

おわりに…

日本がお茶を輸出してきた歴史は深く、1858 年日米修好通商条約の頃から糸などと並び主要な輸出品目でした。

平成の始まり頃、一度は減少した緑茶の輸出ですが、抹茶ブームが世界で広がり、再度増加してきています。しかし海外需要があってもそれを満たす量や質が十分に確保できないという課題もあります。特に欧州は残留農薬基準が厳しく、国内用に作ったお茶を在庫があるからと言って単純に輸出できないという事情もあるのです。また、世界的に茶葉の取引価格は KG あたり 3 ドルほどが相場ですが、日本のお茶は KG あたり国内価格で 1,500 円ほどと言われています。価格面においても、他の産茶国と比べれば不利と言わざるを得ません。

昭和の終わり頃まで安く輸出されていた日本のお茶ですが、輸出時の単価は徐々に上がり続け、今では海外でも高級品として受け入れられているようです。新しい時代、日本の緑茶が世界でどうなっていくか、これからも注視していきたいと思います。

取材協力 農事組合法人 愛知てん茶組合
株式会社 あいや
株式会社 伊藤園
公益社団法人 静岡県茶業会議所
日本茶輸出組合
日本茶輸出促進協議会

1. 出典：農林水産省 農林水産統計平成 30 年データ

「抹茶」と「MATCHA」

元々日本国内でも高嶺の花だった抹茶ですが、一般の人々にも親しまれるようになったのは、ひとえに「点てる」以外の用途が見い出されたことなのではないでしょうか。

チョコレートやクッキーなど、お菓子の原料として「食べる」抹茶が国内に流通して久しくありません。

海外でもアイスクリームや大手コーヒーチェーン店のメニューに「MATCHA 味」が登場し出したのが 2000 年頃で、今ではすっかり定番商品になっています。

現在では製品の幅は更に広がり、抹茶への高い需要は続いています。

輸出される抹茶のほとんどが、ラテやスムージー、

アイスクリームやチョコレートなどの原料として使用されるそうです。



資料編

推移:管内

年	数量(KG)		金額(千円)		
	前年比	前年比	前年比	単価(KG)	
1988年	1,047,624		116,046		111
1989年	467,104	44.6%	73,061	63.0%	156
1990年	103,562	22.2%	44,987	61.6%	434
1991年	28,014	27.1%	32,071	71.3%	1,145
1992年	31,547	112.6%	44,199	137.8%	1,401
1993年	47,460	150.4%	59,998	135.7%	1,264
1994年	61,578	129.7%	78,027	130.0%	1,267
1995年	140,390	228.0%	186,000	238.4%	1,325
1996年	130,709	93.1%	172,865	92.9%	1,323
1997年	138,267	105.8%	202,742	117.3%	1,466
1998年	218,627	158.1%	316,940	156.3%	1,450
1999年	193,123	88.3%	262,040	82.7%	1,357
2000年	170,645	88.4%	212,191	81.0%	1,243
2001年	103,225	60.5%	192,364	90.7%	1,864
2002年	170,921	165.6%	309,393	160.8%	1,810
2003年	128,052	74.9%	255,567	82.6%	1,996
2004年	172,307	134.6%	343,475	134.4%	1,993
2005年	290,197	168.4%	646,713	188.3%	2,229
2006年	272,363	93.9%	709,150	109.7%	2,604
2007年	328,477	120.6%	803,466	113.3%	2,446
2008年	332,168	101.1%	843,054	104.9%	2,538
2009年	293,555	88.4%	727,733	86.3%	2,479
2010年	439,374	149.7%	1,230,992	169.2%	2,802
2011年	617,624	140.6%	1,640,470	133.3%	2,656
2012年	719,510	116.5%	1,946,890	118.7%	2,706
2013年	930,597	129.3%	2,721,171	139.8%	2,924
2014年	1,613,374	173.4%	3,659,526	134.5%	2,268
2015年	1,829,224	113.4%	4,708,680	128.7%	2,574
2016年	1,724,211	94.3%	4,762,026	101.1%	2,762
2017年	1,842,102	106.8%	5,750,791	120.8%	3,122
2018年	2,163,381	117.4%	6,802,586	118.3%	3,144

推移:全国

年	数量(KG)		金額(千円)		
	前年比	前年比	前年比	単価(KG)	
1988年	1,230,106		379,540		309
1989年	634,716	51.6%	334,509	88.1%	527
1990年	283,093	44.6%	332,847	99.5%	1,176
1991年	253,248	89.5%	438,743	131.8%	1,732
1992年	256,801	101.4%	442,954	101.0%	1,725
1993年	305,440	118.9%	519,736	117.3%	1,702
1994年	311,198	101.9%	515,007	99.1%	1,655
1995年	460,579	148.0%	677,040	131.5%	1,470
1996年	427,741	92.9%	728,937	107.7%	1,704
1997年	499,366	116.7%	895,143	122.8%	1,793
1998年	651,915	130.5%	1,131,847	126.4%	1,736
1999年	755,286	115.9%	1,262,214	111.5%	1,671
2000年	684,495	90.6%	1,160,477	91.9%	1,695
2001年	599,243	87.5%	1,152,454	99.3%	1,923
2002年	762,250	127.2%	1,375,631	119.4%	1,805
2003年	760,064	99.7%	1,468,581	106.8%	1,932
2004年	872,263	114.8%	1,688,659	115.0%	1,936
2005年	1,095,838	125.6%	2,111,208	125.0%	1,927
2006年	1,576,248	143.8%	3,062,948	145.1%	1,943
2007年	1,624,991	103.1%	3,221,770	105.2%	1,983
2008年	1,700,745	104.7%	3,344,151	103.8%	1,966
2009年	1,958,206	115.1%	3,422,448	102.3%	1,748
2010年	2,232,476	114.0%	4,241,675	123.9%	1,900
2011年	2,387,207	106.9%	4,715,582	111.2%	1,975
2012年	2,350,570	98.5%	5,053,035	107.2%	2,150
2013年	2,942,389	125.2%	6,609,989	130.8%	2,246
2014年	3,516,050	119.5%	7,798,531	118.0%	2,218
2015年	4,127,154	117.4%	10,106,487	129.6%	2,449
2016年	4,108,090	99.5%	11,550,637	114.3%	2,812
2017年	4,641,838	113.0%	14,357,480	124.3%	3,093
2018年	5,102,406	109.9%	15,333,401	106.8%	3,005

推移:名古屋港

年	数量(KG)		金額(千円)		
	前年比	前年比	前年比	単価(KG)	
1988年	2,840		3,979		1,401
1989年	6,366	224.2%	8,225	206.7%	1,292
1990年	11,949	187.7%	15,432	187.6%	1,291
1991年	8,352	69.9%	10,543	68.3%	1,262
1992年	10,122	121.2%	14,583	138.3%	1,441
1993年	12,755	126.0%	16,619	114.0%	1,303
1994年	16,718	131.1%	19,198	115.5%	1,148
1995年	42,827	256.2%	60,053	312.8%	1,402
1996年	31,297	73.1%	37,712	62.8%	1,205
1997年	36,333	116.1%	64,008	169.7%	1,762
1998年	65,019	179.0%	101,490	158.6%	1,561
1999年	31,335	48.2%	59,871	59.0%	1,911
2000年	31,990	102.1%	87,039	145.4%	2,721
2001年	37,734	118.0%	104,467	120.0%	2,769
2002年	67,613	179.2%	173,460	166.0%	2,565
2003年	56,797	84.0%	139,738	80.6%	2,460
2004年	114,084	200.9%	215,156	154.0%	1,886
2005年	154,915	135.8%	349,717	162.5%	2,257
2006年	172,418	111.3%	452,617	129.4%	2,625
2007年	205,312	119.1%	516,951	114.2%	2,518
2008年	233,241	113.6%	563,938	109.1%	2,418
2009年	207,851	89.1%	456,191	80.9%	2,195
2010年	293,397	141.2%	819,901	179.7%	2,795
2011年	473,430	161.4%	1,264,300	154.2%	2,671
2012年	565,831	119.5%	1,562,075	123.6%	2,761
2013年	579,770	102.5%	2,013,647	128.9%	3,473
2014年	659,630	113.8%	2,343,793	116.4%	3,553
2015年	797,011	120.8%	2,939,246	125.4%	3,688
2016年	773,376	97.0%	2,786,168	94.8%	3,603
2017年	903,484	116.8%	3,343,015	120.0%	3,700
2018年	917,100	101.5%	3,340,314	99.9%	3,642

推移:清水港

年	数量(KG)		金額(千円)		
	前年比	前年比	前年比	単価(KG)	
1988年	1,044,784		112,067		107
1989年	460,738	44.1%	64,836	57.9%	141
1990年	91,613	19.9%	29,555	45.6%	323
1991年	19,662	21.5%	21,528	72.8%	1,095
1992年	21,425	109.0%	29,616	137.6%	1,382
1993年	34,705	162.0%	43,379	146.5%	1,250
1994年	44,860	129.3%	58,829	135.6%	1,311
1995年	97,563	217.5%	125,947	214.1%	1,291
1996年	99,254	101.7%	134,860	107.1%	1,359
1997年	101,814	102.6%	138,149	102.4%	1,357
1998年	153,405	150.7%	215,021	155.6%	1,402
1999年	161,115	105.0%	200,799	93.4%	1,246
2000年	138,055	85.7%	123,945	61.7%	898
2001年	65,386	47.4%	87,670	70.7%	1,341
2002年	103,037	157.6%	135,476	154.5%	1,315
2003年	70,955	68.9%	114,850	84.8%	1,619
2004年	53,223	75.0%	115,503	100.6%	2,170
2005年	117,698	221.1%	206,412	178.7%	1,754
2006年	88,605	75.3%	188,539	91.3%	2,128
2007年	108,941	123.0%	185,430	98.4%	1,702
2008年	79,826	73.3%	157,407	84.9%	1,972
2009年	62,788	78.7%	126,616	80.4%	2,017
2010年	93,330	148.6%	162,333	128.2%	1,739
2011年	109,133	116.9%	140,890	86.8%	1,291
2012年	132,353	121.3%	223,608	158.7%	1,689
2013年	316,849	239.4%	487,549	218.0%	1,539
2014年	865,986	273.3%	999,931	205.1%	1,155
2015年	925,780	106.9%	1,238,976	123.9%	1,338
2016年	898,038	97.0%	1,784,264	144.0%	1,987
2017年	890,645	99.2%	2,206,409	123.7%	2,477
2018年	1,089,970	122.4%	2,742,889	124.3%	2,516

2018年全国輸出港別

港	数量(KG)		金額(千円)	
		前年比		前年比
総額	5,102,406	109.9%	15,333,401	106.8%
名古屋	917,100	101.5%	3,340,314	99.9%
清水	1,089,970	122.4%	2,742,889	124.3%
東京	737,242	100.1%	2,219,752	108.1%
神戸	674,995	100.8%	1,646,448	97.8%
関西空港	226,976	82.2%	1,377,994	76.7%
横浜	335,852	113.2%	955,136	136.2%
大阪	419,423	137.7%	775,624	127.7%
中部空港	149,668	364.7%	710,797	379.1%
成田空港	126,337	89.0%	669,639	83.0%
博多	224,892	183.1%	517,511	252.0%
京都	13,885	28.3%	85,630	27.2%
高知	23,178	143.2%	62,458	144.1%
川内	77,399	104.3%	48,976	128.7%
鹿児島	19,964	79.6%	28,565	152.9%
川崎	10,681	123.5%	27,478	108.5%
羽田	5,477	139.9%	27,268	345.6%
福岡空港	5,075	10.6%	21,704	8.8%
宇都宮	18,260	205.4%	18,927	212.6%
門司	2,181	79.1%	18,545	89.4%
志布志	4,906	98.0%	7,432	72.8%
堺	8,409	406.6%	7,087	313.0%
御前崎	4,649	90.6%	5,671	51.4%
那覇空港	374	全増	2,944	全増
四日市	1,994	110.8%	2,915	102.3%
伏木	895	104.8%	2,857	176.6%
千葉	372	24.8%	2,478	96.0%
熊本	768	121.9%	2,470	143.4%
滋賀	256	312.2%	1,840	251.0%
舞鶴	750	30.5%	990	27.6%
下関	155	19.4%	414	23.3%
大船渡	140	21.1%	349	14.3%
小樽	183	全増	299	全増
管内計	2,163,381	42.4%	6,802,586	44.4%

2018年輸出国別金額(千円)

	管内		全国	
		構成比		構成比
総額	6,802,586		15,333,401	
アメリカ合衆国	4,418,810	65.0%	6,811,071	44.4%
ドイツ	1,088,047	16.0%	1,397,067	9.1%
台湾	427,106	6.3%	1,407,170	9.2%
シンガポール	114,191	1.7%	924,505	6.0%
タイ	92,966	1.4%	540,933	3.5%
インドネシア	78,627	1.2%	194,532	1.3%
カナダ	72,107	1.1%	687,538	4.5%
マレーシア	70,498	1.0%	323,469	2.1%
フランス	67,455	1.0%	310,252	2.0%
チェコ	59,153	0.9%	77,339	0.5%
中華人民共和国	56,786	0.8%	124,114	0.8%
香港	56,584	0.8%	862,437	5.6%
オランダ	31,553	0.5%	179,118	1.2%
オーストラリア	24,414	0.4%	280,096	1.8%
アラブ首長国連邦	22,045	0.3%	49,627	0.3%
メキシコ	21,137	0.3%	153,488	1.0%
ロシア	19,567	0.3%	39,026	0.3%
スペイン	11,796	0.2%	43,447	0.3%
ベルギー	11,639	0.2%	52,754	0.3%
スイス	11,031	0.2%	94,666	0.6%
英国	9,573	0.1%	194,842	1.3%
ポルトガル	8,337	0.1%	11,942	0.1%
フィリピン	7,783	0.1%	36,041	0.2%
ベトナム	5,861	0.1%	121,470	0.8%
インド	2,624	0.0%	7,989	0.1%
スリランカ	2,609	0.0%	13,564	0.1%
ブラジル	2,045	0.0%	14,794	0.1%
スロバキア	1,642	0.0%	5,444	0.0%
ウクライナ	1,500	0.0%	2,803	0.0%
イタリア	1,091	0.0%	139,359	0.9%
ラオス	1,003	0.0%	4,582	0.0%
ニュージーランド	977	0.0%	20,733	0.1%
キプロス	643	0.0%	643	0.0%
サウジアラビア	431	0.0%	1,788	0.0%
大韓民国	369	0.0%	63,487	0.4%
ギリシャ	356	0.0%	604	0.0%
ブルネイ	230	0.0%	639	0.0%
その他			140,028	0.9%

推移:管内対アメリカ

年月	数量(KG)		金額(千円)		
	前年比		前年比	単価	
1998年	9,245	99.3%	7,245	98.3%	784
1999年	5,465	59.1%	13,555	187.1%	2,480
2000年	27,076	495.4%	27,308	201.5%	1,009
2001年	18,066	66.7%	20,371	74.6%	1,128
2002年	42,264	233.9%	79,586	390.7%	1,883
2003年	39,575	93.6%	75,713	95.1%	1,913
2004年	71,646	181.0%	140,364	185.4%	1,959
2005年	129,914	181.3%	318,342	226.8%	2,450
2006年	138,350	106.5%	347,857	109.3%	2,514
2007年	133,116	96.2%	359,528	103.4%	2,701
2008年	110,068	82.7%	307,211	85.4%	2,791
2009年	140,809	127.9%	319,497	104.0%	2,269
2010年	205,686	146.1%	643,228	201.3%	3,127
2011年	287,975	140.0%	869,731	135.2%	3,020
2012年	325,451	113.0%	1,108,501	127.5%	3,406
2013年	487,844	149.9%	1,526,481	137.7%	3,129
2014年	954,704	195.7%	2,215,304	145.1%	2,320
2015年	1,069,626	112.0%	2,899,350	130.9%	2,711
2016年	925,354	86.5%	2,997,209	103.4%	3,239
2017年	918,344	99.2%	3,691,980	123.2%	4,020
2018年	1,046,641	114.0%	4,418,810	119.7%	4,222

推移:管内対ドイツ

年月	数量(KG)		金額(千円)		
	前年比		前年比	単価	
1998年	175,972	154.4%	251,681	159.6%	1,430
1999年	162,825	92.5%	207,944	82.6%	1,277
2000年	63,871	39.2%	83,514	40.2%	1,308
2001年	33,611	52.6%	54,537	65.3%	1,623
2002年	78,831	234.5%	100,744	184.7%	1,278
2003年	39,758	50.4%	72,886	72.3%	1,833
2004年	34,837	87.6%	69,854	95.8%	2,005
2005年	59,835	171.8%	104,794	150.0%	1,751
2006年	39,778	66.5%	89,687	85.6%	2,255
2007年	56,800	142.8%	122,458	136.5%	2,156
2008年	86,367	152.1%	162,126	132.4%	1,877
2009年	51,150	59.2%	129,964	80.2%	2,541
2010年	49,706	97.2%	177,537	136.6%	3,572
2011年	76,809	154.5%	378,290	213.1%	4,925
2012年	75,300	98.0%	369,312	97.6%	4,905
2013年	113,657	150.9%	663,484	179.7%	5,838
2014年	180,058	158.4%	790,284	119.1%	4,389
2015年	234,115	130.0%	951,977	120.5%	4,066
2016年	230,978	98.7%	871,703	91.6%	3,774
2017年	250,765	108.6%	925,935	106.2%	3,692
2018年	295,651	117.9%	1,088,047	117.5%	3,680

推移:管内対台湾

年月	数量(KG)		金額(千円)		
	前年比		前年比	単価	
1998年	4,098	365.9%	2,718	227.4%	663
1999年	373	9.1%	786	28.9%	2,107
2000年	160	42.9%	357	45.4%	2,231
2001年	8,677	54倍	3,093	866.4%	356
2002年	180	2.1%	255	8.2%	1,417
2003年	8,846	49倍	4,536	18倍	513
2004年	3,548	40.1%	4,002	88.2%	1,128
2005年	14,960	421.6%	16,700	417.3%	1,116
2006年	7,230	48.3%	25,115	150.4%	3,474
2007年	25,322	350.2%	22,023	87.7%	870
2008年	7,980	31.5%	12,511	56.8%	1,568
2009年	3,237	40.6%	6,990	55.9%	2,159
2010年	14,231	439.6%	11,634	166.4%	818
2011年	87,687	616.2%	45,253	389.0%	516
2012年	183,996	209.8%	146,006	322.6%	794
2013年	190,360	103.5%	151,535	103.8%	796
2014年	278,459	146.3%	164,658	108.7%	591
2015年	287,402	103.2%	204,419	124.1%	711
2016年	337,987	117.6%	269,158	131.7%	796
2017年	359,366	106.3%	380,140	141.2%	1,058
2018年	460,755	128.2%	427,106	112.4%	927